

# 環境・エネルギー分野

## 研究領域

### 「低炭素社会の実現に向けた高度エネルギーシステムに関する研究」

採択年度	2016年	研究期間	5年間
研究課題名	バイオマス・廃棄物資源のスーパークリーンバイオ燃料への触媒転換技術の開発		
研究代表機関	富山大学 大学院理工学研究部（工学）		
相手国	タイ王国	主要相手国 研究機関	チュロンコン大学
研究課題の概要			
<p>本研究は、農業国であるタイに豊富にある農産資源や加工残渣などのバイオマス資源から、ガス化・触媒化学転換により高品位なバイオ燃料・化学品を製造する技術を開発することを目的とする。具体的には、稲わらなどのような非可食系バイオマス資源・農産廃棄物を対象とし、触媒転換に適した合成ガス（一酸化炭素と水素の混合ガス）を高効率に製造するガス化技術や得られた合成ガスから各種高品位バイオ燃料を選択的かつ高収率で製造する高性能触媒の開発、バイオ燃料等製造試験、製品分析・利用検証等を行う。併せて、社会実装を見据えたLCA（ライフサイクルアセスメント）分析や全体システムの検討を行い、人材育成や情報発信にも取り組む。</p>			